

21世紀の生き方

最新の卵子凍結保存法で、サンパウロの女性が妊娠・出産



サンパウロ市在住のエミさん(36歳・市場調査員)は、フェルチクリン FERTICLINで最新の卵子凍結保存法により妊娠。昨年末に元気なトーマス君を無事に出産し、現在は11ヶ月になるトーマス君を育てながら職場復帰して、毎日充実した生活を送っている。【2008年10月26日付のエスタード・デ・サンパウロ紙】

◎不妊治療を受けたきっかけ

エミさんは大学卒業後から仕事を続け、ずっと母親になりたいという希望を持ちながら、なかなかそのチャンスに恵まれなかった。34歳の時、年齢のことを考えていよいよ妊娠したいと思ったが、自然妊娠しにくいことに気づき、精密検査を受けることにした。その結果、子宮内膜症があり、卵管閉塞(へいそく)であることが判明。自然妊娠が難しいと分かり、早い時期に妊娠を希望するエミさんは、不妊治療を受けることを決意した。

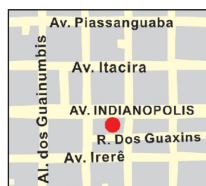
◎卵子凍結保存と妊娠・出産までの経緯

エミさんは体外受精が1回目に成功するとは限らないことを知り、採卵時に卵子を数個まとめて凍結保存ができる方法があることも知った。

「ガラス化法」という最新の卵子凍結技術は、解凍後も卵子の生存率がほぼ100%に近く、既に多くの人が妊娠、出産しており、生まれてくる子どもの先天異常の率も自然妊娠の場合と同じである。胚(受精卵)の凍結保存とは違い、卵子の凍結保存は宗教や倫理上の問題も少なく、多胎妊娠の可能性も低くなるため、ヨーロッパでは積極的に「ガラス化法」による卵子凍結保存がすすめられている。

卵子凍結保存を選択したエミさんは2回目の体外受精で妊娠し、その後の経過も順調で、2007年末にかわいい男児を無事出産した。「もうすぐ1歳の誕生日を迎えるトーマスの笑い声を聞くのが今は何よりも楽しみです」と喜びいっぱいだ。

エミさんは次回の妊娠も自然妊娠が難しければ、今回と同じく卵子凍結保存による妊娠を迷わず選択すると話す。



フェルチクリン FERTICLIN

Av. Indianópolis, 1960 - Planalto Paulista - São Paulo - SP

Tel: (11) 5581-2045 / 5581-3566

www.ferticlin.com.br / ferticlin@terra.com.br



夢は現実に...

体外受精 Fertilização "In Vitro"

配偶子卵管内移植 Fertilização por ICSI

人工授精 Inseminação Artificial

不妊症治療 Infertilidade



FERTICLIN
Clínica de Fertilidade

中野先生 不妊症専門医

DR. RAUL NAKANO CRM 46.514
Especialista em Reprodução Humana

Av. Indianópolis, 1960 - São Paulo - SP
tel (11) 5581 2045 www.ferticlin.com.br